



25th being an artist
Kanie ANZ

Yes
アイズ

蟹江杏

画業25周年記念作品展

2025年 2/12(水) → 2/18(火)

午前10時～午後7時(最終日は午後4時まで)

大丸福岡天神店 6階 アートギャラリー

〒810-8717 福岡県福岡市中央区天神1-4-1
大丸福岡天神店



太陽と星の色を持つ画家



スペシャルエディション

Whim
を中心に
人気作品を
一挙公開

Photo/Junichi Takahashi
Hair&Make up/Emi Ohara
Graphic Design/t.d.r.

25th being an artist Kanie ANZ

eyes アイズ

輝く瞳の奥には、万物への愛があふれる。

蟹江杏が見つめてきた、

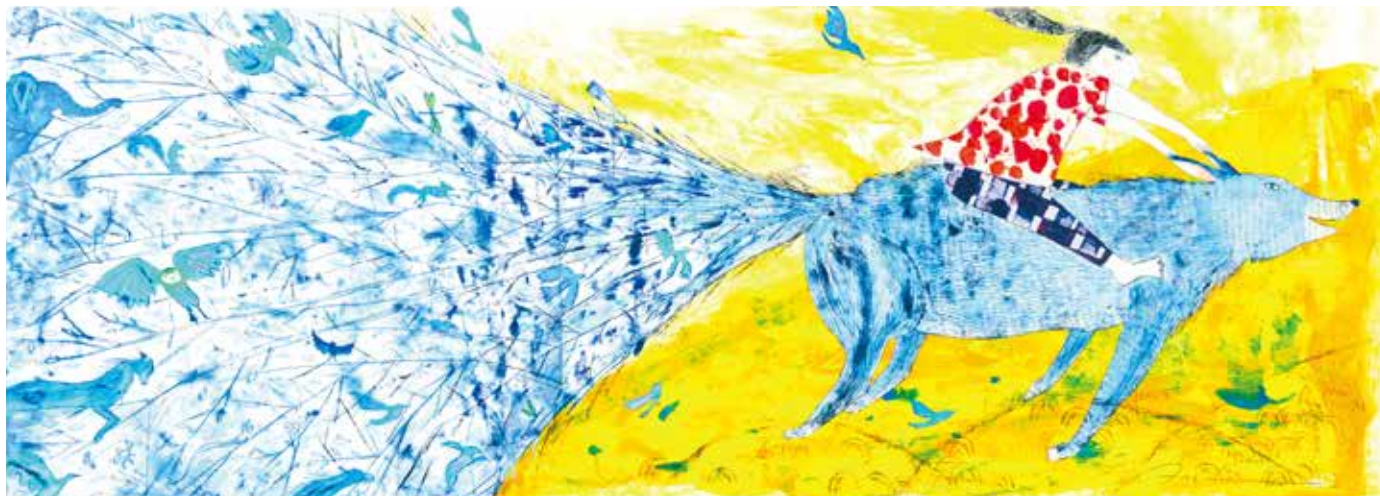
これまでに会ったすべてのいのちへおくる讃歌。

見るものを惹きつけてやまない生命力あふれる線と色。

近年では、キャンバス作品も発表するなど、

さらに新しい表現を探索し続けている。

画業25周年となる今展「eyes」では次なる杏の世界のはじまりを
彷彿とさせる最新作から近年の人気作品を一挙公開、展示販売します。



森を連れていけ

蟹江杏 Kanie ANZ

画家。東京都出身。「NPO法人3.11ことも文庫」理事長。「自由の森学園」卒業。ロンドンで版画を学ぶ。美術館、全国の百貨店や画廊で個展を開催。絵本やエッセイなど著書多数。

2022年7月、トヨタ「MIRAI」（長野トヨタ）のラッピングカーの為に作品を提供。BMW ジャパンのエコカー「i3」のラッピングや、JTA（日本トランスオーシャン航空）のイリオモテヤマメコ・デカール機、洋菓子舗ウエストなど企業とのコラボレーションも多数手がけている。東日本大震災以降は、被災地の子どもたちに絵本・画材を届ける活動や、福島県相馬市に絵本専門の文庫「にじ文庫」を設立。文部科学省復興教育支援事業のコーディネーターをつとめるなど、全国の子どもたちとアートをつなぐ活動を行なっている。被災地でおこなった子どもたちへの活動は、震災後10年の特番として、NHK BS1スペシャル「10年目の約束～福島の子どもたちが描いた”未来”～」で紹介された。また、これまでのすべての活動に対し雑誌「pen」クリエイターアワード2021「日本と世界を変えていく、2021年最も輝いた7組」で審査員特別賞を受賞。2023年、絵本「ハナはへびがすき」（福音館書店）が「第14回ようちえん絵本大賞」を受賞。2024年刊行の「あの空の色がほしい」（河出書房新社）が、全国学校図書館協議会選定図書に選ばれる。

作家来場

日時=2月15日(土)・16日(日) 午後1時～4時

会場にてご購入いただいた作品の裏板、書籍に作家直筆サインをお入れいたします。



あの空の色がほしい



きみと散歩



夜風は身体を駆け抜ける



つむじ風をおこせ

太陽と星の色を持つ画家

スペシャルエディションWhimを中心に人気作品を一挙公開

蟹江杏 新刊書籍のお知らせ



『eyes -25th being an artist-』

25周年記念新刊「eyes -25th being an artist-」
(東海教育研究所)刊行。会場にて先行販売します。

★作品をご購入の方には作家直筆サイン本をプレゼントいたします。
税込2,420円 6月6日刊行



『あの空の色がほしい』

変人芸術家と、お絵描き大好き小学生の
奇妙な美術教室!? 蟹江杏の初小説
『あの空の色がほしい』(河出書房新社)待望の刊行!!
税込1,980円 5月30日刊行

DAIMARU 福岡天神店

電話(092)712-8181 www.daimaru.co.jp/fukuoka/
※営業時間に関しては、大丸福岡天神店ホームページにてご確認ください。